学校番号	1006

令和２年度　音楽科

教科	芸術	科目	音楽Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「Joy of Music」　（教育芸術社）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽をつくること」「音楽を聴くこと」の４つの分野を年間通して学習します。
■学習の到達度は授業中に配布するワークシートや実技テストで評価します。
■個々の演奏に加えてグループワークも多く取り入れた学習を行いますので、講座のメンバーで意見を出し合ったり、協力したりしながら音楽の感性を磨いてください。

２　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身につけ、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	観察 ワークシート	観察 ワークシート 実技テスト	観察 ワークシート 提出作品 実技テスト	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	日本語の響きを味わって歌おう	【歌唱】 「にじいろ」2重唱 「WINDING ROAD」3重唱	○	○	○		a：曲想と歌詞の内容との関わりに関心をもち、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b：歌曲を形づくっている要素（音色、リズム、旋律）を知覚し、それらの働きを感受しながら音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c：曲想を歌詞の内容や楽曲の背景と関わらせて感じ取り、イメージをもって音楽表現をするために必要な歌唱の技能（発声、姿勢や身体の使い方）を身につけ、創造的に表している。	観察 ワークシート 実技テスト
	映画を鑑賞して挿入歌を歌おう	【歌唱】 ・映画挿入歌の歌唱 （英語） 「ホールニューワールド」 「美女と野獣」	○	○	○		a：曲想や楽曲の背景に関心をもち、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b：音楽を形づくっている要素（音色、リズム、旋律）を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱の音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c：曲種に応じた発声の特徴を生かした音楽表現をするために必要な歌唱の技能（発声、言葉の発音、姿勢や身体の使い方）を身につけ、創造的に表している。	観察 ワークシート 実技テスト
		【鑑賞】 ・ディズニー映画の鑑賞 「アラジン」 「美女と野獣」	○			○	a：映画で用いられている音楽の文化的・歴史的背景や演奏者による表現の特徴に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d：音楽を形づくっている要素（音色、リズム、旋律など）を知覚し、それらの働きを感受しながら、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート

	ジャズについて学ぼう	【器楽】 ・ジャズアンサンブル 「インザムード」	○	○	○		a:ジャズの曲想と楽曲の歴史的背景との関わりに関心をもち、イメージをもって演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:ジャズを形づくっている要素（リズム、旋律、構成）を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:ジャズの表現の特徴を生かした音楽表現をするために必要な器楽の技能（奏法、リズムの取り方など）を身につけ、創造的に表している。	観察 ワークシート 実技テスト
		【鑑賞】 ・映画鑑賞 「スウィングガールズ」	○			○	a: 映画で用いられている音楽の文化的・歴史的背景や演奏者による表現の特徴に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d: 音楽を形づくっている要素（音色、リズム、旋律など）を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート
2学期	民族音楽を聴こう	【鑑賞】 ・アイヌ楽器 ・ティンホイッスル ・ヨーデル ・フラメンコ ・ウード　など	○			○	a: 声や楽器の音色の特徴と表現上の効果との関わり、音楽の文化的・歴史的背景や演奏者による表現の特徴に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d: 音楽を形づくっている要素（音色、リズム、旋律）を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏の価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを味わって聴いている。	観察 ワークシート
	英語歌曲を学ぼう	【歌唱】 ・英語歌曲歌唱 「You Raise Me Up 」	○	○	○		a: 曲想や楽曲の背景に関心をもち、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b: 音楽を形づくっている要素（音色、旋律）を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱の音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c: 曲種に応じた発声の特徴を生かした音楽表現をするために必要な歌唱の技能（発声、言葉の発音、身体の使い方）を身につけ、創造的に表している。	観察 ワークシート 実技テスト

	キーボードアンサンブルに挑戦しよう	【器楽】 ・キーボードアンサンブル 「ミッションインポッシブルのテーマ」	○	○	○		a:キーボードの音色や奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素（音色・リズム・旋律・構成）を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、キーボードの音色や奏法の特徴を生かした音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:キーボードの特徴を生かした音楽表現をするために必要な器楽の技能（奏法、呼吸の合わせ方など）を身につけ、創造的に表している。	観察 ワークシート 実技テスト
2学期後半～3学期	卒業演奏を発表しよう	【歌唱・器楽・創作】 ・グループ演奏 選曲例 「道」「風になる」 「未来予想図Ⅱ」など ・合唱 「未来へ」	○	○	○		a:曲想と歌詞の内容との関わりや楽曲の背景に関心をもち、イメージをもって演奏する学習や音楽をつくる学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら音楽表現を工夫し、どのように演奏するか及びどのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。 c:曲想を楽曲の背景と関わらせて感じ取り、イメージをもって音楽表現をするために必要な演奏の技能を身につけ、創造的に表している。音楽を形づくっている要素の働きを変化させて返送や創作の技能を身につけ、創造的に表している。	観察 ワークシート 実技テスト

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。